

## 消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

### 【事例概要について】

• •

|                  |  |
|------------------|--|
| 1. 負傷事故・ヒヤリハットの別 | ヒヤリハット事例   |
| 2. 体験した事例の名称     | 消火活動中の屋根面からの踏み抜き落下事例                                 |
| 3. 体験した事例の中心的要素  | 2階建て住宅の建物火災で残火処理の活動中、屋根面を踏み抜き 2階床も破壊し、1階まで落下したものである。 |
| 4. 体験した事例の原因・理由  | 屋根面の表面上は何ら異常が見られないため、抜けるとは思わなかったため。                  |

### 【体験した事例の直接的原因について】

• •

|                  |                 |
|------------------|-----------------|
| 1. 体験した事例の直接的な原因 | 行動の意志決定に問題があった。 |
|------------------|-----------------|

### 【体験した事例について】

• •

|                                   |                          |
|-----------------------------------|--------------------------|
| 1. 発生日時                           | 平成 18 年 1 月 31 日 午後 4 時頃 |
| 2. 発生した当時の天候                      | 曇                        |
| 3. 発生した活動現場                       | 屋外：建物 2 階屋根              |
| 4. 体験した事例の種類                      | 回答者が、自分自身で負傷しそうになった。     |
| 5. 負傷事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度） | 重傷の怪我をしていた（させていた）だろう。    |
| 6. どのようなことが起きたのか<br>(起きそうになったのか)  | その他：実際に落下したが、負傷しなかったもの   |
| 7. 事例体験時の活動                       | 火災、木造建物 [ 現場活動終了時、 ]     |
| 8. (7 の活動中)<br>どのような作業中に発生したか     | 残火整理、                    |
| 9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。  | 初めて体験した。                 |

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

|                      |  |
|----------------------|--|
| ○当事者A                | 年齢[ 41 ]歳、 勤続年数[ 23 ]年、 現場経験年数[ 16 ] 年、 階級[ 消防司令 ]、 同様の活動 [ ]、 任務 [複数隊の隊長] |
| ○当事者B                | 年齢[ ]歳、 勤続年数[ ]年、 現場経験年数[ ]年、 階級[ ]、 同様の活動 [ ]、 任務 [ ]                     |
| ○当事者C                | 年齢[ ]歳、 勤続年数[ ]年、 現場経験年数[ ]年、 階級[ ]、 同様の活動 [ ]、 任務 [ ]                     |
| その他<br>(当事者が4人以上の場合) |  |

11. 事例発生の経過。

|      | 誰(何)が | なにをした          | その他・備考など |
|------|-------|----------------|----------|
| 経過1  | 当事者A  | 屋根から踏み抜き、落下した。 |          |
| 経過2  |       |                |          |
| 経過3  |       |                |          |
| 経過4  |       |                |          |
| 経過5  |       |                |          |
| 経過6  |       |                |          |
| 経過7  |       |                |          |
| 経過8  |       |                |          |
| 経過9  |       |                |          |
| 経過10 |       |                |          |

【その事例発生時の状況について】

• •

○負傷事故の場合 : 負傷事故が起きたのはどうしてだと思うか？

ヒヤリハットの場合 : ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

たまたま、負傷事故にならなかった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

|                                       |     |
|---------------------------------------|-----|
| ・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。 | いいえ |
| ・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。         | いいえ |
| ・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。              | いいえ |

b. 注意力が欠如していた

|                                  |     |
|----------------------------------|-----|
| ・ 1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。       | いいえ |
| ・ 活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。 | はい  |
| ・ 体調不良や疲れにより注意力を欠いた。             | いいえ |

c. 経験・知識が不足していた。

|                             |     |
|-----------------------------|-----|
| ・ 活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。     | いいえ |
| ・ 活動中に起こりうる危険について認知していなかった。 | いいえ |
| ・ 活動に対する経験が不足していた。          | いいえ |

d. 心身の不調があった

|            |     |
|------------|-----|
| ・ 体調が悪かった。 | いいえ |
| ・ 悩み事があった。 | いいえ |

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

|                      |     |
|----------------------|-----|
| ・ 装備・資機材自体に問題があった。   | いいえ |
| ・ 装備・資機材の使用方法が誤っていた。 | いいえ |
| ・ 装備・資機材の対処能力を超えていた。 | いいえ |
| ・ 必要とする装備・資機材がなかった。  | いいえ |

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

|                                  |     |
|----------------------------------|-----|
| ・ 障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。       | いいえ |
| ・ 特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。 | いいえ |

g. 行動しにくい環境だった。

|                   |     |
|-------------------|-----|
| ・ 狹隘な場所であった。      | いいえ |
| ・ 暑かった（寒かった）。     | いいえ |
| ・ 野次馬が多かった。       | いいえ |
| ・ 現場周辺の地理に不案内だった。 | いいえ |

h. 足場が悪かった。

|                    |     |
|--------------------|-----|
| ・ 足元が躊躇したり滑りやすかった。 | いいえ |
| ・ 足元の強度が不足していた。    | はい  |

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

|                                      |     |
|--------------------------------------|-----|
| ・ 活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）           | いいえ |
| ・ 指示内容に誤り・偏りがあった。                    | いいえ |
| ・ 指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。） | いいえ |

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

|                 |     |
|-----------------|-----|
| ・ 隊員の連携が不十分だった。 | いいえ |
| ・ 隊員が不足していた。    | いいえ |

○その他

l. その他の理由があった。

|     |
|-----|
| いいえ |
|-----|

